

平成30年度 第2回木更津市図書館協議会 会議録

日時 平成31年3月9日(土) 午後2時～3時30分

会場 木更津市立図書館 小会議室

出席者 桂 啓之議長 白井弘子委員 李程英委員 三上由美子委員 高岡礼乃委員
林伸子委員 吉野美千代委員 宝剣純一郎委員 中原まどか委員

事務局 渡邊雅夫図書館長 鎌田節子副館長 福本浩美

1. 桂議長あいさつ
2. 教育長あいさつ
3. 議事録署名人選任(2名) 桂 啓之議長 高岡礼乃委員
4. 傍聴人 なし
5. 議題
 - (1) 平成30年度木更津市立図書館事業報告
 - (2) 平成31年度木更津市立図書館事業計画
 - (3) その他
 - ・第2期木更津市教育振興基本計画について
 - ・第3次木更津市子ども読書推進計画期間における取組と課題について
 - ・ブックスタート事業の取組みについて
 - ・ホームページのリニューアルについて
6. その他

質疑概要

(事務局) 只今より平成30年度第2回図書館協議会を開催いたします。
はじめに協議会の開催にあたり本日の会議について報告させていただきます。
本協議会は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例施行により公開されております。本日の傍聴人はおりません。
また、本日の会議は、委員10名中9名の出席であり、欠席は1名でございます。
従いまして、図書館協議会運営規則第4条第1項の規定により、委員の2分の1以上の出席がございますので、本日の会議は成立しております。
以上、ご報告いたします。
はじめに、桂議長からご挨拶をお願いいたします。

(桂議長) こんにちは。年2回しか図書館協議会は開催されないのですが皆さんにお会いするのも久しぶりの感があります。
この度、2月にホームページがリニューアルされたということですが、私も拝見しましたが、前より見やすくなったと思います。これを機にインターネットを使っていろいろ情報発信していただき、より良いサービスの提供に努めていただきたいと思います。
私事ではありますが、東日本大震災から8年が経とうとしています。私は新日鉄に勤務しておりますが、新日鉄の社員には釜石出身者が結構おりまして、会社では3月

11日に黙とうを捧げるなど予定しています。みなさんも震災を忘れずに今後の生活にその教訓を生かしていただきたいと思います。

(事務局) ありがとうございます。続きまして、高澤教育長より挨拶を申し上げます。

(教育長) 皆さん、こんにちは。教育長の高澤でございます。

桂議長をはじめ、委員の皆さまにはお忙しい中、図書館協議会にご参加をいただき、誠にありがとうございます。

今日は市内中学校の卒業式ということで、例年ですと大変寒い中行われることが多いのですが、やっと春めいてまいり天候にも恵まれた卒業式になったと思います。

さて、図書館協議会の皆さまには、日頃より図書館教育の推進にお力添えをいただきありがとうございます。昨年、桂議長さんには君津地方の社会教育功労ということで表彰され、中原さんと高岡さんは木更津市の生涯学習功労ということで共に表彰を受けています。この場をお借りして、皆さまにご報告させていただき、改めましてお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

読書活動の推進ですが、読書教育は幼児期から本に親しみ、コミュニケーションとしての言葉を身につけていく上で、たいへん重要だということが言われています。私も3歳になる孫がおり、時折私も読み聞かせをしています。最近は図鑑などに興味を示していますが、いずれにしても経験をさせながらいろいろな本に触れてもらえればと思っています。

さて、教育委員会の大元となる「第1期木更津市教育振興基本計画」が今年度で終わります。それと「第3次木更津市子ども読書推進計画」も今年度をもって終了いたします。新年度に向けて「第2期木更津市教育振興基本計画」、「第4次木更津市子ども読書推進計画」を現在策定しているところです。議題の中にも取り上げられていますので、皆さまから忌憚のないご意見をお出しいただければと思います。

そして、ブックスタート事業についても新年度から予算がつきまして完全実施ということが決まりましたので、こちらについても後程、事務局から説明があると思いますが、ご意見等頂戴いただければと思います。

最後になりますが、先ほど桂議長さんの方からもお話がありましたが、今期、最後の協議会で皆さまの任期が満了となります。ご尽力いただきましたことに感謝を申し上げ、挨拶にかえさせていただきます。よろしく願いいたします。

(事務局) ありがとうございます。

それでは、会議に入って参りたいと存じます。

本日、出席の事務局職員は館長の渡邊、副館長の鎌田と福本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

今後の進行につきましては、木更津市図書館協議会運営規則第2条第3項により議長をお願いいたします。桂議長よろしく願いいたします。

(桂議長) ただいまより、平成30年度第2回図書館協議会を開催いたします。

議事録署名人につきましては、議長、及び委員で実施していきたいと思います。前回の協議会の会議録につきましては、李委員と三上委員で確認し、署名を行いました。今回は私と、高岡委員をお願いしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは議事に入ります。

始めに議題の(1)「平成30年度木更津市立図書館事業報告について」事務局より説明願います。

(事務局)

ご報告させていただきます。

平成30年度の事業報告につきましては、2月末の統計で報告させていただきます。

資料1の1ページをご覧ください。

今年度の開館日数ですが2月末で258日ですが、3月の開館日数が26日ありますので284日で昨年度と同じ開館日数ということになります。

休館日については定期休館日が毎週火曜日と月の最後金曜日、祝日の一部、年末年始、蔵書点検期間中、ということになっております。

入館者数につきましては、平成29年度、120,666人に対し、今年度2月末で106,933人で平均値で比較しますと昨年度の数字を下回ることが予測されております。平成26年度まで増加傾向にあったものが、この年を境に減少に転じております。近隣市や県のデータでも同じような傾向が見られます。入館者数ですが、こちらと同じような傾向で、ピーク時よりも減っています。

次に館外の貸出冊数も平成25年の454,227冊これをピークにマイナスに転じています。今年度もさらに減少することが予想されます。全国的に活字離れが進んでいる傾向です。こちら近隣市や県全体で同じような傾向にあります。

次に月別の貸出数ですが学校の休業中の利用が多くなっておりますが全体的には人数貸出冊数とも少なくなっております。

次に図書費でございますが公費で購入する備品購入費は平成30年度は1300万円でございます。現在、蔵書冊数は360,543冊です。昨年度と比べ増減幅が少ないのは、昨年度から公民館図書室の整備を本格的に行っているからでございます。特に今年度、中央公民館の移転に伴い書架が減少したことから除籍数が多くなっています。除籍になった資料ですがリサイクルフェアなどを行い市民の皆さまに今年度は8月と11月に配布しております。

次に図書館で実施しておりますレファレンスサービスですが近年増加傾向にあります。また、2階のレファレンスコーナーには官報をはじめ、読売新聞のヨミダス、国立国会図書館より配信を受けている歴史的音源などのデータベース、D1-law、とレファレンスに役立つツールが利用できるようになっております。

館内に設置してあります資料検索機は1階に5台、2階に1台設置し、利便性の向上に努めております

各種事業につきましては絵本講座、児童文学講座、文芸講演会、ボランティア講座等行ってきましたが、今年は特に木更津市在住の若竹千佐子さんが芥川賞を受賞されたことにより、市内のホテルを会場に多くの方々に参加していただきました。

先程、桂議長からもお話がありましたが、ホームページのリニューアルや事業の詳細については、資料をご参照ください。全体で27の事業を実施いたしました成果と課題等につきまして、各担当が記入をしております

事業報告については以上です。

(桂議長)

只今の事務局からの報告につきまして質疑、ご意見がありましたらお願いします。

(臼井委員)

事業の中のおまかせ図書館便はわが校でも活用させていただいております。200

冊借りられるのでとても助かっています。低学年の生徒が図書室に行くのが遠いということもありまして朝読書も行っているのでも図書室に行かなくても生徒の手に取りやすい廊下などにおいて読書環境の整備に一躍かっています。来年度の活用も考えています。今後も是非続けてほしいと思います。

(事務局) おまかせ図書館便を始めるきっかけは、隣の君津市にりっぱな図書館ができ、利用の落ち込みが深刻だったことに端を発します。一日に300冊から500冊の利用の落ち込みがありました。

そこで考えたのが当時読書環境の整っていない市内の小中学校の利用促進だったのです。臼井委員のお話を伺い、蒔いた種があちらこちらで芽を出していることを実感したお話でした。

(事務局) 学校に関しては「おまかせ図書館便」と「特別貸出」(授業支援)の2種類あります。

(臼井委員) 国語科でたいへんお世話になりました。当時、授業で竹取物語の単元があり、現本を探していたのですが、図書館に問合せ用意をしていただいたことがあります。とても助かりました。

(中原委員) 教課担任と図書館と読書相談員の連携ができていると利用しやすいですね。

(桂議長) 貴重なご意見ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

(中原委員) 先程の君津、27年度880,501冊、29年度780,211冊と2年間で10万冊の減になっているのは驚きです。

木更津市立図書館は駐車場が広がり以前より利用しやすくなりました。

(桂議長) 君津と比べるとまだ少ないですね。

(事務局) 現在、収容台数は85台です。ただ、文京公民館との共有となりますので公民館の事業に左右されます。

宝剣委員入室

(桂議長) 他にご意見等よろしいでしょうか。

それでは、次に議題の(2)「平成31年度木更津市立図書館事業計画」について、事務局より説明願います。

(事務局) 平成31年度事業計画についてご説明申し上げます。

平成31年度の事業計画につきましては、先程、教育長からもお話がありましたが、第2期の木更津市の教育振興基本計画策定が平成30年度からスタートすることから、この計画に沿って図書館事業も行っていくこととなります。主な事業につきましては、資料をご覧ください。事業名と実施日を記入してあります。

定着してきた事業が多くなっていきっておりますが、より効果的な事業ができますよう皆様からご意見を頂戴できればと考えております。特に、ブックスタート事業につきましては予算化し、新年度4月からスタートの事業となります。

第 2 期教育振興基本計画やブックスタート事業につきましてはその他報告の中で説明させていただく予定です。

事業計画につきましては、これから具体的なところを検討していくことから、私からは簡単な説明とさせていただきます。以上です。

(桂議長) ただいま、事務局から説明がありました平成 31 年度事業計画につきまして、ご意見がある方は、お願いいたします。
「地域の実情に合わせた」というのはどういう観点ですか。

(事務局) 例えば、豊田市の図書館ですと自動車関係の本の蔵書が多くなるとか、地域の産業や特色を生かした資料を収集することで郷土資料等の内容に各地域違いがでてくると思います。また、利用者に小さいお子さんが多い所ですと、児童書を多く選書し所蔵するなど、利用者によってもその図書館の特性が反映されると思います。

(中原委員) 地域に応じた選書の中のひとつで豊田市の例を挙げられましたが、ブラジルの本を多く収集している所があって、そこはブラジルからの人がたくさんいるのでその方たち向けの言語に翻訳したもの等を収集しているというお話を聞いたことがあります。
日本語以外の本について、学校からリクエストを出したら、図書館で対処していただけるのでしょうか。

(事務局) 入手可能な本であればできる限り対応いたしますが、外国の出版社のものですとなかなか難しいのです。ただ県内ですと、浦安市ですとか、成田市が多言語資料については、所蔵数が多いのでそちらから相互貸借という制度を使い借りするようになります。いずれにしましても、お時間をいただきご用意するようになります。

(事務局) 補足させていただきます。
当館では選書基準に基づきまして、図書の選定をしており、原則として国内で刊行される資料を対象としておりますので、先程、申し上げたような対応になるかと思えます。

(中原委員) わかりました。

(桂議長) ありがとうございます。
他にはいかがですか。事業計画についてご質問があればお願いします。
高岡さん、いかがですか。

(高岡委員) 私は、乳児検診でのブックスタート事業はとても良い試みだと思います。
保育園に勤務しておりますが、園では、絵本の読み聞かせを行っており、家での読み聞かせも推奨しています。しかしながら、なかなか実行されていないのが現状だと思います。それを乳児の時に母さんと乳児に体験していただくのはたいへん重要なことだと考えます。

(桂議長) 対象年齢はいくつですか。

- (事務局) 生後4か月です。
- (桂議長) それでは、ブックスタート事業については後程、説明があるようですのでその時に詳しく聞くことにしましょう。
林さん、いかがですか。
- (林委員) 私もブックスタート事業関連になってしまうのですが、
いよいよ始まるということでもいいことだと思ったのですが、図書館の今年度のベ
ストリーダーを見ると児童書は乳幼児向けの本が多いですね。図書館で力を入れている
ことが大変よくわかります。
10年くらい前に年齢に応じた100冊ぐらいの絵本のリストというのがあったと思
うのですが、今もそれはあるのでしょうか。
- (事務局) はい、ございます。
- (林委員) どんな本を読んであげればいいのか、わからないお母さんが多いと思うので、ブ
ックスタートの時にそのリストも配っていただくとよろしいかと思えます。
- (事務局) 貴重なご意見をありがとうございます。
4月スタートに向け、着々と準備を進めているところでございます。
このブックスタート事業は健康推進課と図書館の協働で子育て支援を推進してい
こうというものです。保健師との事前協議の中で同様の意見がございまして、乳児
検診の場で配布するものの中にステップアップのリストも入れることを考えてお
ります。
- (林委員) よろしくお願いたします。
- (桂議長) 月に3回も行うのですか。
- (事務局) はい。乳児検診が月に3回ございます。木更津市の出生状況は月に約100人の新
生児が誕生しております。保健相談センターの収容人数や小児科医の派遣依頼等を勘
案しますと1回に30組前後となります。
- (桂議長) 全員にブックスタートの体験をさせるのですね。いい子どもに育っていただきたい
ですね。
李さん、何かご意見がありますか。
- (李程英委員) 図書館は、本を借りて返すだけのところだと思っていましたが、それだけではない
ことを知りました。
そのひとつが、本のリサイクル事業です。図書館の本が無料でもらえる、というこ
とでとてもうれしかったのですが、その事業のことを知らない人もたくさん私の周り
にいましたので、広報活動をもっとしていただきたい、と思えます。ホームページで
情報を発信しても、インターネットを使いこなしている人ばかりではないので広報の
やり方を工夫してほしいです。

もうひとつは、大人のためのおはなし会です。雰囲気がとても良かったです。特に図書館の別棟の恵春庵がとても良かったです。そして、語られた話の中に、お年玉の由来の話がありました。これは私の出身の中国の古くから伝わるはなしです。それを聞いたことがたいへんうれしかったです。いろいろな国の昔話を語っていただくことは国際交流のためにも必要なことだと思うので、これからも是非続けていただきたいです。

(桂議長) いいお話をありがとうございました。
大人のためのおはなし会は参加が多いのですか。

(事務局) 募集は、30名ですが、最近では40名ぐらいの方のお申込みがあります。そして、当日の参加はだいたい30名前後に留まります。
恵春庵の収容人数が30名です。参加者の高齢化が進んでいまして、椅子席をご希望の方が多く、当初は座布団にすわっていただいておりますが、現在はすべて椅子席となっております。

(桂議長) 他にご意見等よろしいでしょうか。それでは、質疑を終了させていただきます。
続きまして、議題の(3) その他 につきまして、事務局より説明願います。

(事務局) 「その他」につきまして、事務局よりご説明申し上げます。
第2期木更津市教育振興基本計画と木更津市子ども読書推進計画について、私の方から説明させていただきます。
資料をご覧ください。第2期木更津市教育振興基本計画については、第1期の計画が平成30年度をもって終了となることから、平成31年度から4年間で取り組む教育の目標や施策を示したものでございます。
第1期の基本理念「子どもを育む環境づくり」「まちを支える人づくり」は今後もなお一層重要であると考え、7つの基本的方向による教育施策を積極的、計画的に展開していきます。詳細については資料をご覧ください。
また、その中で、「図書館サービスの充実」については資料に抜粋してありますのでご覧ください。(ア) から (エ) まで施策の具体的な取組みについて書いてあります。基本的には第1期の施策に変更はありませんが、(ア) で地域の実情に即した図書館運営で「各種データベース」を活用した司書による専門的なレファレンス機能の充実、読書にハンディキャップをかかえている利用者に対するサービスの充実を図っていくということ。
(ウ) 学校との連携強化については、啓発活動の取組みを新たなこととして載せてあります。
(エ) 魅力ある図書館事業の展開としましては、「ブックスタート事業」の取組などを重点目標に新たに加えてございます。
簡単ではございますが、第2期木更津市教育振興基本計画についてこのような形で取組んで参りたいと考えております。指標としまして、カード登録者、入館者数を載せてありますが、これは到達目標として多くの方に図書館に足を運んでいただくところから読書に結び付けばという期待値です。
続きまして第3次木更津市子ども読書活動推進計画期間における取組みと課題ということで書かさせていただきました。
資料をご覧ください。こちらは現在作成中でございます。今年度で第3次計画が終

了することから 2019 年度から 2024 年度までの 5 年間を期間とする第 4 次木更津市子ども読書活動推進計画を策定するにあたり第 3 次の計画の成果と課題について検証し、第 4 次に反映させていこうとするものです。

特に主催事業の充実のところ、読書手帳の配布や 1 日図書館員体験ですとか、幼年童話コーナーの設置、児童書の大型化に伴う書架の補強、ホームページのリニューアルやデジタルサイネージの活用、生涯学習フェスティバルへの参加等多くの課題への取組みが成果となって現れました。

新たな計画としましては現在、これらの課題を踏まえて策定しております。

(桂議長) それでは、第 2 期木更津市教育振興基本計画取組み、第 3 次木更津市子ども読書活動推進計画期間における取組みと課題について、ご質問、ご意見がある方はございますか。

(中原委員) 要望ですが、学校の図書館と木更津市立図書館の本の配本のルートを作っていただければありがたいな、と思います。

現在、学校でリクエストした資料は学校側が図書館まで取りに来なければなりません。しかし、現状は担当の先生は忙しく、その一部を私たち読書相談員が勤務時間外に取りに来たり、返しに来たりしています。校長先生からも保険の問題もあるのでできるだけ勤務時間内でやるように言われていますが、実際問題として限られた時間内に行くことはたいへん厳しい状況です。

今後できれば、最寄りの公民館でその業務をやっていただくか、図書館から配本していただく等のサービスの拡大を検討していただきたいのです。

難しいことだと重々承知していますが、この場をお借りして申し上げさせていただきます。

(事務局) この件につきましては、すぐに回答するのは難しいことですが、このような要望が無いわけではありません。今後、人員の問題、予算の問題、ルート策定について図書館としてもお時間をいただき、研究させていただきたいと思っております。

(中原委員) よろしくお願いたします。

(桂議長) この件については今後、事務局に検討をお願いします。
さて、読書手帳ですが、全員に配布しているのですか。

(事務局) 昨年、夏休みに向け、500 部を自前で作成し小中学生に配付しました。思ったよりも反響があり、7 月中旬に配付終了となりました。秋ごろからは図書館のホームページで大人用と子ども用の読書手帳をダウンロードできるようになっております。

(桂議長) それでは次に「ブックスタート」について、お願いたします。

(事務局) ブックスタートについてはかねがね皆さんに木更津市の現状についてお話をさせていただいていたところでございます。これまでは読み聞かせの体験をしていただいていたのですが、絵本の配布は行っておりませんでした。しかし、この度、絵本購入の予算がつかまして、やっと新年度より完全実施の運びとなりました。

お手元の資料を参考にご覧ください。ブックスタートはイギリスが発祥で識字率を上げるための方策でした。日本では2000年の「子ども読書年」を機に紹介され、それ以降、全国的に広がりはじめました。

千葉県内では54市町村あるうち完全実施をしている市町村が42市町村ありました。木更津市は実施していない残りの12市町村の中に入っているわけです。近隣を比較してみましても、富津市が昨年度から完全実施になりましたので木更津市だけが取り残された形になっておりました。

そもそもブックスタートとはどういうことなのか説明しますと、資料にも書いてございますが「0歳児健診などの機会に、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントする活動です。抱っこぬくもりの中で絵本を読んでもらう心地よさや嬉しさをすべての赤ちゃんに届けます。赤ちゃんの幸せを願い、行政と市民が連携して行う自治体の事業です。」とあります。

木更津市の場合は1ヶ月に3回予定されている乳児健康診査（4か月の乳児対象）を利用し、来年度は図書館職員が出向いて、健康推進課の協力のもとブックスタートを行います。今後、ボランティアを育成することも視野に入れて取組みます。

絵本を読む楽しさをまず保護者の方にわかっていただくというのが重要であると思いますので、ブックスタート完全実施を機に子育て支援の一助になればと思います。

(桂議長) 何か質問はございますか。既に実施されている自治体で良い事例はありますか。

(事務局) はい。健診を利用して行っているので、受信率が上がった、というお話は耳にします。

木更津市の場合は乳児健診に来られなかった場合は保健師が保護者に連絡を取りますが、その際、図書館に行く用に勧めていただき、実際来館しましたら、読み聞かせをし、絵本を差し上げ、母子手帳にブックスタートの印を押印し、終了という流れになっております。健診にすれば、保健師等専門家がおりますので虐待問題等についてはこの時点で未然に防げるとは思いますが、来ない保護者には「絵本を上げる。」ということで少しでも興味が沸けば、図書館に来て頂き、ブックスタートを体験していただくとともに、図書館職員が目で見えた範囲内のことを保健師に伝える等のお手伝いができるのではないかと、思います。

(桂議長) ブックスタートのお知らせはどの時点で行うのですか。

(事務局) 乳児健康診査のおしらせと併せてブックスタートの案内を入れていただくことになっています。

(桂議長) 新規事業なので、軌道に乗るまで大変ですね。

(高岡委員) 来なかった人に、保健師が訪問し絵本を届けるということは難しいですか。

(事務局) 私たちも相談してみたのですが、現状では人員等の問題もあり、難しいということでした。

(桂議長) 地区の民生委員などの協力はいかがですか。

(李委員) 地区の民生委員が誰かもわかっていない方も多中で、いきなり行くのは、あまりよくないのではないですか。

(事務局) 私たちも相談してみたのですが、現状では人員等の問題もあり、難しいということでした。

初めて考えなくてはならないことも多いかと思いますが健康推進課とその都度協議を重ね、より良い事業になるよう努力していきたいと思います。完全実施できるようになったということが一歩前進だと思います。NPO ブックスタートの調査によりますと 2 月 28 日現在、全国 1038 市町村(59.6%)の自治体で実施されてということですので。

(宝剣委員) 「本をあげる」ということですが、その本をどのように決めるのですか。

(事務局) 図書館職員が選定します。基本は 1 種類ですが、こちらが用意した本を既に持っているという方がいれば、数種類、用意をし、選んでいただく予定です。

(中原委員) ブックスタートの場で図書館カードの登録はできるのですか。

(事務局) 図書館カードの登録手続きをするための利用申込書は配付物の中に入れますが、登録まで行うことはいたしません。健診時には実際無理だと思いますので、図書館、または、最寄りの公民館で登録していただきます。

図書館でも「赤ちゃんといっしょのおはなし会」を行っていますのでそちらに参加していただいたり、絵本をお借りいただいたり、図書館に足を運んでいただくということもブックスタート事業の重要な目的のひとつだと思います。

(中原委員) そうであるならなおさらですが、おむつ替えのコーナーは改善していただきたいと思います。赤ちゃんを持つお母さんが利用しやすい環境をもう少し整えていただけるとありがたいです。

(事務局) 図書館としても今後検討していかなくてはならない課題だと思います。

(桂議長) ブックスタートについては、よろしいでしょうか。
それでは、最後のホームページについて、事務局より説明をお願いします。

(事務局) ホームページを担当しております福本です。

今年 2 月 15 日に木更津市立図書館のホームページが市のホームページに移行しましたので、どのようなところが変わったのかご説明をいたします。

木更津市の公式ホームページを開いていただき、図書館をクリックすると図書館のホームページに飛ぶようになっております。そして、イベントのカレンダー、会議室の利用カレンダー、図書館の休館日など利用の際に必要な情報が見やすくなりました。

旧ホームページと比べて大きく変わったところは障害者の方々や外国人の方々が見やすくなったことです。英語だけでなく中国語などの訳でもご覧になれるようになりました。市のホームページに吸収されたことによりまして、市全体のイベントカレ

ンダーの方に図書館の行事がある時に表示されるようになりました。

(桂議長) ありがとうございます。以前のホームページに比べて使いやすくなりましたね。是非、みなさまにアクセスしていただき活用していただきたいと思います。
何かご意見ありますか。
その他、補足説明はございますか。

(事務局) 特にありませんが、比較的短期間で更新していますので市制に興味を持ってご覧いただきたいと思います。

(桂議長) 担当は、福本さんお一人でやっているのですか。

(事務局) 主担当はおりますが、システム担当を含め4人でやっております。

(桂議長) ありがとうございます。
若者の活字離れが言われている中で市民のニーズや課題をふまえた、事業に多く取り組んでいる様子がわかりました。
我々委員も利用者や住民の方々との日常的な交流をさらに深め、お互いに知恵を出し合う中で、充実した図書館運営が展開されますよう期待をいたしております。
そして今後とも本市の図書館業務の推進に委員の皆さまにはなお一層のご支援、ご協力をお願いいたします。
任期最後の定例会でございました。新年度、委員の改選がありますが、また、よろしくをお願いいたします。

(事務局) 最後に「れきおんミニコンサート」のお知らせをさせていただきます。
今回のテーマは「昭和のダンスミュージック・マンボ」です。こちらの会場で 11 時から 40 分を予定しています。
それでは、長時間にわたり、貴重なご意見をいただきありがとうございました。
利用者の減少など心配な要因もありますが、今後とも本市の図書館業務の推進のため、委員の皆様にはなお一層のご支援・ご協力をお願いいたします。
また、皆様方に置かれましては2年間の任期、誠にありがとうございました。新年度につきましては、新たに委員の委嘱につきまして依頼を行い開催させていただくこととなりますのでどうかよろしくをお願いいたします。
それでは平成 30 年度木更津市第 2 回図書館協議会を終了いたします。
ありがとうございました。

議事録署名人 委 員

委 員